

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年4月30日
1. 初期支援（はじめのかかわり）	メンバー	徳田・西尾・丸山・青山・瀬戸・ブサル・北内・長江・吉岡・河西・佐々木・安達・小山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	11人	0人	0人	13人

前回の改善計画	・施設内や小規模内での行事やレクリエーション等で利用者がどんな事をしているのかを家族様にも伝えられるように工夫し利用者様やご家族様と職員がもっと深く信頼関係作りをして行く。 ・チーム全体で同じ支援をしていき、初回ご利用より安心を持って頂けるように努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	・外食レクやイベントの機会が増え、写真を掲示しご家族様に様子をわかって頂けるように1年間通して取り組むことができた。 ・カンファレンスや気づきノートなどを活用し、些細な事でも職員間で共有し安心して生活して頂けるような支援ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	1	11	1	0	13人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	1	11	1	0	13人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	1	12	3	0	13人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	0	11	2	0	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・外食レクやイベントの機会を増やす事が出来た。 ・ご家族様に様子を写真の掲示などにより、1年間通して伝える事ができた。 ・気づきノートや日々のカンファレンスにより、職員間での情報共有することができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・職員間での情報共有の不備が一部みられた。 ・面会にに來られる頻度により、來られているご家族とそうでないご家族様とのコミュニケーションの差が見られた。 ・ご家族様とのコミュニケーションを図る場を設ける事ができなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ご家族様とコミュニケーションを図れるイベントといった場の構築に努める。 ・利用者様がより安心して過ごせる環境作りや職員個々の考える力の向上に努める。 ・事業所内の組織風土を高める。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年4月30日
2.「～したい」の実現（自己実現の尊重）	メンバー	徳田・西尾・丸山・青山・瀬戸・ブサル 北内・長江・吉岡・河西・佐々木・安達・小山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	3人	10人	3人	0人	13人

前回の改善計画	・利用者様により良い支援が行えるように環境づくりに努める。 ・コロナが緩和しつつあるので感染対策をしつつ外出レクや買い物レクなど幅を広げられるように努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	・気付きノートの活用や日々の関わりの中での様子やコミュニケーションをなどでの情報を職員間で共有し、又、以前より取り組みみ対して、職員間での連携を図ることが出来た。 新型コロナウイルス感染症が第5類に移行したことにより、外出レクの機会などが増えたりと、レクリエーションについて、以前の様な状況に戻ってきたと感じられた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	0	7	6	0	13人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	0	11	2	0	13人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	0	10	3	0	13人
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	0	8	5	0	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・気付きノートの活用や日常の様子や利用者とのコミュニケーションなどの情報を共有し、利用者様の視点に立ち、利用者の思いや気持ちを聞き取り、部分的ではあるが、専門職としての支援が取り組むことが出来た。 ・新型コロナウイルス感染症が5類への移行に伴い、コロナ過では出来ていなかった外出レクなどが出来る機会を増やすことができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・認知面や精神面などのご自身の思いや気持ちを発信することが困難な方への思いや気持ちを汲み取ることが難しく、出来ていない部分があったのではないかと。又、その事により、環境づくりとして不十分な部分があったと感じる。	

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）
・研修に参加して知識を向上させ利用者様の思いや気持ちを汲み取る力やアプローチ方法など、職員個々の聞き出す力の向上に努める。 ・事業所として、以前の様に地域への外出や外食などのイベントの機会や日常のレクリエーションの充実を図る取り組みを強化していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年6月30日
3. 日常生活の支援	メンバー	徳田・西尾・丸山・青山・瀬戸・ブサル・俵谷 北内・長江・吉岡・河西・佐々木・安達・小山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	13人	1人	1人	14人

前回の改善計画	・時間も可能な限り、利用者様や家族様とコミュニケーションを深めて日常生活の共有に努める。 ・以前の暮らし方や日頃行っていたことをコミュニケーションの中で聞き取り、レクレーションや日常生活に繋げ笑顔を増やして行けるように努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	・日々の訪問時などに以前の様子や趣味などの含めた日常的な内容の会話や困り事を伺い、ご本人様の思いを早期に気づく事が出来ていた。又、その内容を必要に応じて、ご家族様に伝え、協力依頼に繋げることが出来ていた。 ・ご本人様の思いや困り事などを含めたくないようについて、環境づくりなどといった取り組みができていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	6	8	0	14人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	2	11	0	1	14人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	1	11	1	1	14人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	2	11	0	1	14人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	1	11	1	1	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・機能訓練などを含めた訪問時に声掛けなどを行い、コミュニケーションが図れている。 ・利用者様一人一人の以前の様子や趣味・仕事・出来事について話す機会を持つように工夫ができた。 ・気づきノートを活用し、日常の様子や会話を職員間での情報共有することが出来ていた。 ・それによって、利用者様の生活の場としての環境づくりに繋げることができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・あまり来所されていないご家族様と深くコミュニケーションを図る事が出来づらかった。 ・業務の関係で、深く利用者様と関わることが出来ていなかった。 ・事業所職員として、同じように取り組んでいるのか・・・。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・あまり来所されない家族さまとのコミュニケーションを事業所としてどのようにコミュニケーションを図っていくかを考える。(企画や投書などを含めて) ・事業所職員の一人一人が利用者様の困りごとや環境づくりといった事に対して、工夫や意見の発信といった取り組み力の向上に努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年6月30日
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	徳田・西尾・丸山・青山・瀬戸・ブサル・俵谷 北内・長江・吉岡・河西・佐々木・安達・小山

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	11人	1人	0人	13人

前回の改善計画	・感染症対策を取りながら、外出レクや物づくり等、地域での交流の機会を増やし利用者様に喜んで頂ける様なよりよい計画を立てて行く。
前回の改善計画に対する取組み結果	・以前のように、レクリエーションとして施設全体でもあるが外出や外食といった内容の企画を取り組むことが出来た。 ・演奏会などのボランティアの方をお呼びすることができた上、特養やサ高住などの施設全体で楽しんで頂ける機会や交流が図れた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	0	6	6	2	14人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	0	10	2	2	14人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	10	3	1	14人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	10	3	1	14人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・コロナ時期と違い、感染対策を実施した上ではあるが、外出・外食といったレクリエーションの内容の幅が以前の様に戻ってきた。 ・外部から、演奏会などのボランティアをお呼びする事ができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域との関係性が不十分な部分があるのではないかと。又、コロナ時期もあり、施設としての制限もあり、以前のような地域との交流の場が少なかった。 ・地域での交流の機会があるが、参加者に偏りが見られた部分があり、工夫が必要ではないかと。 ・地域資源について理解できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域との関係性の充実化、交流の機会となる場の企画などの構築に努める。又、利用者様にとっての地域資源について、事業所として理解を深める。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年 8月10日
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	徳田・西尾・丸山・青山・瀬戸・ブサル・俵谷 北内・長江・吉岡・河西・佐々木・安達

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	10人	1人	0人	13人

前回の改善計画	・継続して職員間での情報共有をする。 ・何かあれば、すぐに必要用紙に記載し急ぎの時は、口頭でも伝える。 ・体調や変化を見逃すことなく、より早くニーズに応じて利用者様に適切に提供出来るようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・前年度に比べ、職員間での利用者様のニーズや体調の変化など情報共有が出来ようになっている。その事により、利用者様のニーズに沿った支援が出来ていると考えられる。 その反面、口頭での伝達や申し送り用紙などへの反映が不十分な部分があったと考えられ、職員間での声掛けを強化する必要性を感じた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	1	6	6	0	13人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	2	11	0	0	13人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	8	5	0	0	13人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	3	10	0	0	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・一人ひとりにあったニーズに応じて、支援が出来ている。 ・日々の体調の変化など、他職種と連携、情報共有し、対応できている。 ・申し送りや情報用紙などのツールを用いて、職員間での情報共有が出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・会議やミーティングなど、職員が集まれないことがある。違う伝達の仕方を考慮が必要ではないか。 ・口頭での伝達が出来ているが、申し送り用紙などに反映ができていない事があった。 ・忙しさから、口頭での伝達が不十分な時があった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・会議やミーティングにたいしての違う情報共有方法や意見交換が出来ようツール（開催方法や伝達ツールの構築を行う。 ・日々の業務の中での、伝達に対して利用者のニーズや些細な事でも情報共有が出来ようように声掛けの強化や察知能力の向上に努め、その内容が反映できるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年8月10日
6. 連携・協働	メンバー	徳田・西尾・丸山・青山・瀬戸・ブサル・俵谷 北内・長江・吉岡・河西・佐々木・安達

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	3人	9人	1人	13人

前回の改善計画	・少しずつ地域との交流を増やして行く。 ・感染対策をしつつ、積極的に動けるようにし、イベント等にも参加して行けるように努める。 ・地域交流の幅を施設でイベント等して頂けるようにしたい。
---------	--

前回の改善計画に対する取組み結果	(200字以内)
・以前の様にまでに至ってはいないが、外食・外出レクや地域の祭りへの参加、地域交流の開催が出来たが、イベントに対して、体調面などにより、参加ができなかった方がいたので、代替えのイベントが出来ていない。又、事業所などへご家族様が来所されて、直接お話が出来るようになった。事業所として地域の取り組みに参加が出来ていない。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	4	3	6	13人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	6	4	3	13人
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	7	3	3	13人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	4	3	0	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・新型コロナウイルス感染症が感染症5種類に移行後、外食・外出レクの機会や地域の祭りに参加することが出来た。 ・地域交流の開催や部会への参加、利用者様のご家族と直接、お話が出来る機会が増えた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・事業所として地域に根付くまでの町内会や地域の取り組みなどに参加が出来ていない。 ・外食・外出レクが出来た反面、体調などの問題で参加ができなかった利用者様がいる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・外食・外出レクの開催は今後も継続しつつ、並行して利用者様全員参加が出来ているように工夫したイベントの開催を行う。 ・事業所として、地域などの取り組みに参加させて頂き、交流を深めるように努めている。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月30日
7. 運営	メンバー	高橋・西尾・丸山・青山・瀬戸・ブサル・俵谷 北内・長江・吉岡・河西・佐々木・安達

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	10人	1人	0人	13人

前回の改善計画	・少しずつ地域活動の機会を作り、地域の方々との関わりを増やしていきたい。 ・利用者さんや家族様とよりよい関係作り、思いや不安な事を聞き、よりよい環境作りに努めている。
前回の改善計画に対する取組み結果	・担当スタッフにより、地域交流の実施はできている。これからも機械を設けて行く。 ・利用者様や家族様とのコミュニケーションを大切にて、職員間で情報共有し、サービス向上に繋げていく事ができる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	0人	12人	1人	0人	13人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2人	10人	1人	0人	13人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	3人	5人	5人	0人	13人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	3人	7人	3人	0人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・美郷の輪などで地域との交流はできていると思う。 ・利用者様や家族様とコミュニケーションをはかり、色々な思いを聞き取り、職員間で共有できている。 ・利用者様が感じている不安など職員同士で共有し、対応できる。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の方々との関わりが少ないように考える。 ・地域活動の機会作りや関りができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域との関り交流の場を大切にし、活動を実施していく。地域の方々に認めて頂けるような活動を目指して行く。 ・利用者様、家族様の声を大切にし、サービス向上の為に繋げていけるような業務にあたる。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月30日
8. 質を向上するための取り組み	メンバー	高橋・西尾・丸山・青山・瀬戸・ブサル・俵谷 北内・長江・吉岡・河西・佐々木・安達

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	10人	3人	0人	13人

前回の改善計画	・地域の方々と関わる機会を作れるようにして行きたい。 ・自己のスキルアップの為に勉強会や研修会に参加していく。
前回の改善計画に対する取り組み結果	・施設内研修参加により、スキルアップに繋げることができている。 ・地域の方との関りの場への参加の場がすくないのではないかとの声も上がっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	5人	3人	5人	0人	13人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2人	6人	5人	0人	13人
③	地域連絡会に参加していますか	2人	7人	4人	0人	13人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0人	5人	8人	0人	13人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・施設内研修に参加し資格取得に努められている。 ・ヒヤリハットを活用し、リスクマネジメントに取り組んでいる。 ・事例に対して適切に、再発防止を実施し、リスクマネジメントに取り組むことが出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の方々と関わる機会が少ない。 ・勉強会への参加が少なくスキルアップに繋げる事が出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・勉強会や外部研修に参加し、各自のスキルアップに繋がっていきけるような活動を実施する。 ・地域の方々との交流を大切にし、美郷の輪での活動や地域交流活動に力を入れていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年12月16日
9. 人権・プライバシー	メンバー	高橋・西尾・丸山・青山・瀬戸・橋本・宮原 北内・長江・吉岡・河西・佐々木・安達

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	4人	6人	1人	3人	14人

前回の改善計画	・職員の行動が利用者様に対して、不安やいつでも声を掛けやすい雰囲気や従事している職員が気持ちに余裕を持ち行動する。 ・拘束や成年後見制度について、事業所として知識等の向上に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	・状況によっては、余裕のない時も存在するが、話しやすい雰囲気を意識し、業務にあたれている。 ・勉強会を通して、知識をつけ、現場にも生かす事が出来ているのではないかと考える。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	4人	5人	0人	0人	9人
②	虐待は行われていない	5人	4人	0人	0人	9人
③	プライバシーが守られている	5人	4人	0人	0人	9人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3人	2人	2人	2人	9人
⑤	適正な個人情報の管理ができています	3人	6人	0人	0人	9人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・申送りの際、利用者様の個人情報やプライバシーに関わる事は、利用者様には聞こえない様、場所を選び情報共有を行うことが出来ている。 ・現在、身体拘束が必要な方はいらっしゃらないが、普段の業務からスピーチロック等の言葉での拘束に繋がらないよう各自で気を付けている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・身体拘束や虐待、プライバシーや情報の管理等、それぞれが気を付けているが、現在成年後見制度を利用されている方、必要とされている方がいらっしゃらず、知識に対しての不安をあげるスタッフが数人いる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・引き続き、身体拘束や虐待、プライバシーの保護や個人情報の管理について、スタッフ一人一人がアンテナをはって、意識高く気を付けて業務にあたる。 ・成年後見制度や権利擁護事業について、勉強会などを通して学ぶ。	